

2009年
11月1日
No.80

さざなみ

〒520-0043
大津市中央1丁目5-25
小堀マンション2030号室
さざなみネット
(金融労連・全国金融産業労働組合滋賀支部)
TEL・FAX 077-522-7868

金融労連近畿地協第4回定期大会

今年も組織拡大に奮闘し要求実現を



10月18日、金融労連近畿地協第4回定期大会が、京都・本能寺会館で開催され、代議員・役員・来賓など33人が集まり、さざなみネットからは、3人が参加しました。

富士野議長は、「この1年、近畿が組織拡大で全国の牽引車的役割を果たした。今年も引き続き組織拡大

に奮闘し、要求実現に取り組もう」とあいさつしました。

議案が提案され、討議・質疑のあと、全議案とも満場一致で採択されました。

さざなみネットの清水代議員が下記のとおり発言し、浦谷分会長が新たに常任幹事に選ばれました。

清水代議員の発言概要

苦しみ悩んでいる労働者に共感を

私達の組合は滋賀従組とともに、大津財務事務所、滋賀労働局、大津労働基準監督署、銀行協会への統一要請行動に取り組み、県労連の総行動やメーデーに参加してきました。

平和行進は、両組合が協力し県内の組合旗リレーを長年続けています。今年の行進では青年2人が岐阜県から途中参加し、最後まで歩き通した事に希望を感じました。世界大会に向け、家族の協力も得て1800羽の折り鶴を平和公園に手向ける事ができました。

機関紙「さざなみ」は月2回発行していただいておりますが、今年も金融労連の機関紙コンクールで入選しました。

職場を離れた組合員が多いのですが、繋がりの中で聞いた職場の生の声、銀行へ行って感じたこと、お客から聞いたことなど「職場の声」欄に載せ、インターネットでも多くの方に見ていただいております。

若い外交、融資の方に上司からの叱責は時を選ばず

営業室に響いている。転動してきた頃は元気だったのに萎縮してしまっていて聞いている私達まで悪くなる様で、最近食欲が無く胃が痛いと同じ職場

で働く労働者が話してくれました。私は入行2年目に組合が分裂し、差別やいじめをいっぱい受けて来ましたので、気持ちがよくわかります。その時は闘う組合があったので、何でも相談でき、連帯・団結がありました。組合を通じ色々学習し学ぶ場がありました。

今、多くの労働者はバラバラにさせられています。苦しみ悩んでおられる労働者に共感し寄り添い仲間になれるよう、どう関わっていったらよいか模索しながら、活動したいと思っています。



発言をする清水代議員



岩波美智子さん 画

大会の感想
一人はみんなのために
みんなは一人のために
ほとんどの職場が厳しい状況におかれています。破綻しているにもかかわらずリスク商品販売の割り当てが行われ、出来なければ人格までもが否定されかねないパワハラが横行しています。そんな中、Kさんも言われたように「一人では何も出来ないが、組合に結集して闘うことにより働きやすい職場になり助けられた」と。
今年度は、運動方針の中で組織拡大が強調されました。いろいろと工夫をこらし挑戦しなくてはなりませんね。討論の最後に京都北都従組の新入組合員さんの発音もありました。組合の精神、「一人はみんなのために、みんなは一人のために」が、若い組合員さんに、しっかりと受け止められていくことを願っています。

